

熊本市塚原歴史民俗資料館

1 概要

当資料館は、旧名を城南町歴史民俗資料館といい、平成22年3月23日の合併により、熊本市塚原歴史民俗資料館へと名称変更された。館名のとおり史跡塚原古墳群に隣接しており、同史跡のガイダンス施設の役割も果たしている。

館内には、塚原古墳群からの出土資料をはじめ、城南町時代に収集された数万点にのぼる考古・歴史・民俗分野の資料を収蔵展示している。主な展示物には、重要文化財の台付舟形土器、県指定重要文化財の千々屋寺の馬頭観音立像や国指定史跡阿高・黒橋貝塚、御領貝塚出土の資料、県内最古の旧石器（沈目遺跡）、貴重な弥生時代の青銅器（新御堂遺跡）、県内最古の寺院跡陳内廃寺の出土瓦等がある。また考古学史を語る上で重要な小林久雄氏収集の資料（通称小林久雄コレクション）を収蔵展示している。

（1）熊本市塚原歴史民俗資料館のあゆみ

昭和49年12月	日本道路公団・文化庁・熊本県・城南町の四者協定により資料館建設の方針決定。
昭和51年12月	塚原古墳群国指定史跡となる。
昭和54年3月	『塚原古墳群管理計画書』により、資料館にかかる基本計画を策定。
昭和56年4月	城南町歴史民俗資料館建設準備委員会発足。
昭和56年7月	建設予定地発掘調査。
昭和57年9月	城南町歴史民俗資料館の建設に着工。
昭和58年3月	城南町歴史民俗資料館が竣工。
昭和58年11月	城南町歴史民俗資料館が開館。
平成2年	資料館敷地内に古代祭再現石造群設置。
平成3年	資料館敷地内に竪穴住居・高床倉庫築。
平成22年3月	合併により熊本市塚原歴史民俗資料館と改名。



熊本市塚原歴史民俗資料館全景



考古展示室

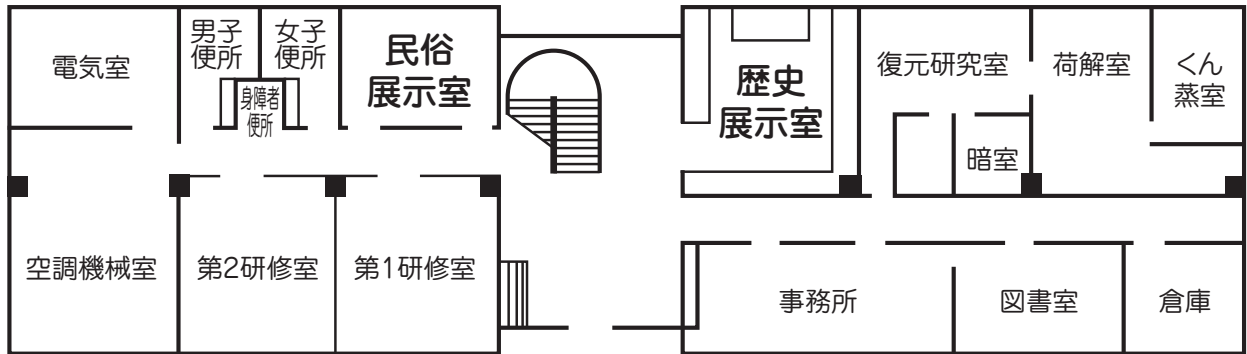


歴史展示室

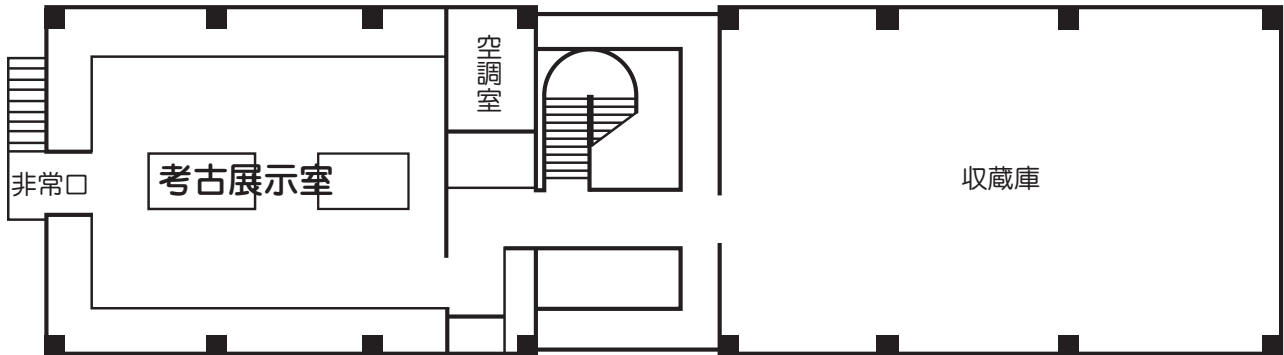


民俗展示室

1F



2F



● 熊本市塚原歴史民俗資料館施設面積

敷地面積	6,942㎡	延床面積	1,356㎡
建築面積	890㎡	展示室面積	351㎡
考古展示室	280㎡	事務室	43㎡
歴史展示室	43㎡	倉庫	14㎡
民俗展示室	28㎡	荷解室	21㎡
収蔵庫	306㎡	機械電気室	87㎡
研修室	87㎡	ロビー	87㎡
図書室	28㎡	便所	28㎡
復元研修室	43㎡	その他	244㎡
燻蒸室	17㎡		
<p>●構造 鉄筋コンクリート2階建て</p> <p>●事業費 324,718千円</p> <p>※復元研究室には、器具室・暗室を含む</p>			

2 学芸活動

1 展 示

(1) 企画展

熊本県総合博物館ネットワークオープニング記念企画展 「再発見くまもとの博物館」

日 時 10月3日(土)～11月5日(木)

会 場 熊本県立美術館分館4階展示室3

入場者 313名



企画展「再発見熊本の博物館」展示資料

2 教育普及

(1) 教室・講座

ア 歴史民俗資料館古文書講座

受講年齢制限なしの通年の講座。月1回第3日曜日に開催。今年度も昨年度に引き続き、熊本史学会会員の花岡興史氏に「細川家史料にみる城郭政策」(5・6月)「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」(7～2月)のテーマで講義をいただいた。複数年にわたって受講が可能のため、開講当初からの参加者も多い。

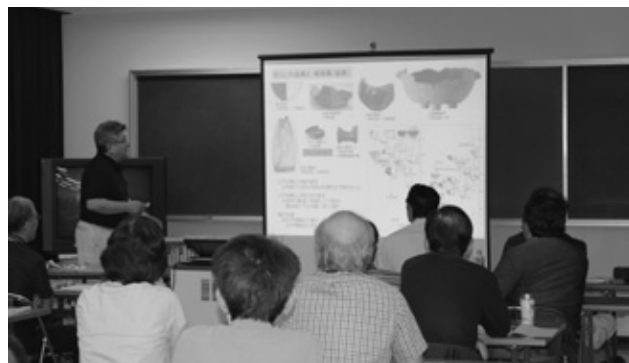
4.19	記念講演「熊本の仏像」	37名
5.10	「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」	33名
6.21	「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」	35名
7.19	「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」	35名
8.16	「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」	36名

9.20	「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」	36名
10.18	「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」	30名
12.20	「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」	32名
1.17	「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」	29名
2.21	「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」	32名
3.20	記念講演「江戸幕府の城郭政策と加藤清正の城」	18名

イ 歴史民俗資料館考古学講座

年齢制限なしの通年の講座。月1回第1日曜日に開催。原始から古代を中心に各回テーマを設定して講義を行った。また熊本市文化振興課の職員2名にそれぞれの研究分野について講義をお願いした。

4.19	記念講演「熊本の仏像」	18名
5. 3	「先人が残したもの —南区城南町の文化財—」	23名
6. 7	「土器の見方」	25名
7. 5	「熊本城下町の歴史—出土陶磁器から見た城下町のくらし—」	26名
8. 2	「地下に歴史を掘る」	19名
9. 6	「史跡塚原古墳群を歩く」	20名
10.4	「酒と器の話①～ワインから日本酒へ」	21名
12.6	「倭人の見た龍」	18名
1.10	「まつりと葬送の道具」	14名
2. 7	「墨の話」	16名
3.20	記念講演「江戸幕府の城郭政策と加藤清正の城」	17名



考古学講座(講座風景)

エ わくわく古代体験教室



歴史や考古学の楽しさを教えるために、小学校4～6年生を対象に夏休みに3日間開催。3日とも違ったメニューを用意して行った。

参加者 8名

- 8.7 巴形銅器作りと火おこし体験
シリコン鋳型を使った巴形銅器作りと火おこし
- 8.8 古代織作りと火おこし体験
原始機を使った古代織と舞錐を使った火おこし
- 8.9 勾玉作りと火おこし体験
蠟石を使った勾玉作りと火おこし

オ 学芸員と歩く野外博物館

年齢制限なしの教室。塚原歴史民俗資料館の館内見学と同館周辺に自生する野草や遺跡の観察を行う講座。植物及び考古担当学芸員が案内役。

日 時 4月5日(日)、11月3日(火・祝)

参加者 12名

カ わくわく土器作り教室

小中学生と親子で参加する体験教室。土器作りの楽しさを感じつつも完成した作品に満足げな様子だった。

日 時 4月29日(水・祝)、5月17日(日)

参加者 25名

キ 土器修復体験講座

昨年度から実施しているバックヤード体験講座。本館で作成した土器を使って、接合や石膏入れなどのバックヤードの作業を体験してもらう講座。参加者は、なれない作業に四苦八苦しながらも楽しん

たようだった。

日 時 6月28日(日)、7月12日(日)

参加者 24名

ク 拓本講座

一般成人を対象とした講座。拓墨作りから行い、館内に収蔵している土器・古瓦の他、城南町東阿高に所在する板碑の拓本取りに挑戦した。

墨打から裏打までを行うことにより、文化財への関心を深めるとともにその愛護心の高揚を図ることを目的としている。

日 時 9月13日(日) 土器・古瓦の拓本(墨打)

9月21日(日) 板碑の拓本(墨打)

9月22日(火・祝) 裏打ち

参加者 26名

ケ 土器作り講座

塚原歴史民俗資料館に収蔵している土器をモデルに、各自思い思いの土器を作成。焼成は、タイ式の土器焼成法で実施。天候もよく、参加者は焼きあがった作品に満足げだった。焼成日は、特例区の火の君まつりの日でもあり、見学者も多かった。

日 時 10月11日(日) 土器の成形

11月1日(日) 土器の焼成

参加者 19名

コ 編布体験教室

復元した弥生時代の原始機での織物体験。

日 時 12月23日(水・祝)

参加者 7名

サ 巴形銅器作り教室

らくがん型から粘土で型おこした牡丹・菊・椿・大黒などを素焼きにしたものに色付けをし、置物を作る体験教室。

日 時 1月31日(日)

参加者 7名

シ 館外活動

5.15 城南町舞原自治会ふれあいサロン

- 「講義－南区城南町の文化財－」
参加者 50名
- 6.28 杉上小学校4年生と保護者
「体験学習－勾玉づくり－」
参加者 120名
- 7.11 隈庄小学校5年生と保護者
「体験学習－勾玉づくり－」
参加者 160名



隈庄小学校体験学習－勾玉づくり－

- 8.18 熊本市城南児童館小学生と保護者
「体験学習－勾玉づくり－」
参加者 10名
- 9. 6 高木小学校3年生と保護者
「出前講座－勾玉作り－」
参加者 40名
- 9.13 大江小学校6年生と保護者
「体験学習－勾玉づくり－」
参加者 188名
- 9.26 花園公民館「体験学習－勾玉づくり－」
参加者 25名
- 9.29 城西小学校3年生と保護者
「体験学習－勾玉づくり－」
参加者 214名
- 10.17 画図小学校3年生と保護者
「体験学習－勾玉づくり－」
参加者 300名
- 10.18 わくわくミュージアム体験教室
「体験教室－土器に文様を描こう－」
参加者10名
- 10.31 城南公民館生き生きフェスタ

- 「体験講座－土器の文様付けと編布
づくり－」
参加者30名
- 11.6 南区学びわくわく講座
「講義－南区城南町の文化財－」
参加者 5名

ス その他の教育普及活動（館内で実施）

- 通年 まち咲き案内人「編布・勾玉づくり」
参加者 251名
- 4. 9 児童相談所「体験学習－勾玉づくり－」
参加者 8名
- 5.29 城西小学校「歴史学習と勾玉づくり」
参加者 138名



- 9.11 学校教育課初任者研修
「講義－南区城南町の文化財－」
参加者 86名
- 9.25 フレンドリー「体験学習－勾玉づくり－」
参加者 25名
- 1.14 児童相談所「体験学習－勾玉づくり－」
参加者6名

セ 博物館実習生の受け入れ

27年度は、熊本大学から1名を受け入れた。

8月5日（金）～10（木）6日間、博物館活動について指導を行った。詳細は以下の通りである。

8.5受入式

- 講義 熊本市塚原歴史民俗資料館について
オリエンテーション
- 企画展展示案作成（基本構想）

- 8.6 収蔵資料整理（写真撮影）
企画展示案作成（基本計画）
- 8.7 収蔵資料整理・パソコン入力
企画展示案作成（実施計画＝展示品選び出し等）
- 8.8 収蔵資料整理・パソコン入力
展示会用ポスター作成
- 8.9 展示会用ポスター・パンフレット作成
- 8.10 展示案発表
博物館活動について（意見交換）
実習報告書作成

八代市立博物館

- 9.28～12.25 迎原西遺跡出土資料～小林コレクション～（重弧文長頸壺1点）
九州国立博物館

イ 資料特別利用

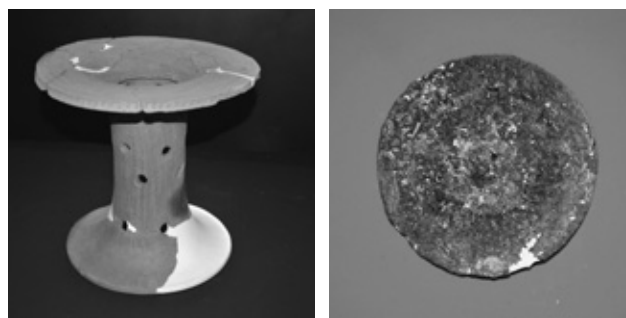
- 6.23 坂本村切支丹宗門改帳 個人利用
- 7.1 新御堂遺跡出土資料（弥生土器7点 鏡（仿製）1点 巴形銅器1点 大泉五十1点 貨泉1点） 迎原西遺跡出土資料（弥生土器2点） 八代市立博物館

3 収集保存

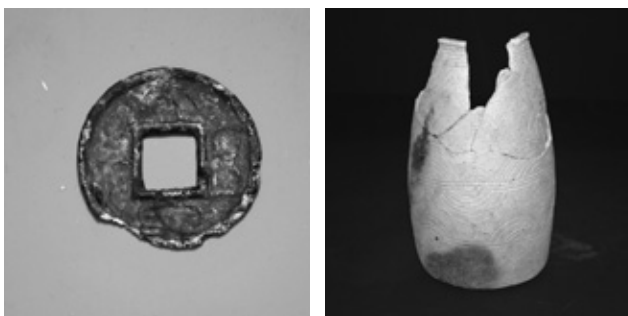
（1）資料の利用

ア 資料の貸出

- 9.30～11.29 新御堂遺跡他出土資料18点（巴形銅器他青銅器6点 台付舟形土器他弥生土器12点）
- 6.2～6.31 八尾遺跡他出土資料（弥生土器・調査時図面） 陳内廃寺出土資料（軒丸瓦・丸瓦・平瓦木製品他）
熊本市文化振興課
- 9.28～11.8 弥生土器レプリカ6点 体験学習用道具各一式（舞錐 原始機 編布 勾玉 巴形銅器鑄型他）
熊本県博物館ネットワークセンター
- 9.24～12.2 新御堂遺跡出土資料（弥生土器7点 鏡（仿製）1点 巴形銅器1点 大泉五十1点 貨泉1点）
迎原西遺跡出土資料（弥生土器2点）



- 7月下旬～塚原古墳群航空写真1点 （株）同成社
- 7.31～9.18 弥生土器レプリカ6点 体験学習用道具各一式（舞錐 原始機 編布 勾玉 巴形銅器鑄型他）
熊本県博物館ネットワークセンター
- 28.4～ 沈目遺跡出土石器写真1点
飯塚市史編纂委員会



（2）資料の燻蒸

- 10.8～10.9 業者委託により、収蔵室のガス燻蒸を実施した。使用薬剤は、ミラクンGX

(3) 資料整理

所蔵資料のデータベース化を前提とした資料の整理作業を実施した。



資料整理作業風景

平成27年度熊本市塚原歴史民俗資料館利用状況

区分		月												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
一般	大人	100	173	88	89	220	156	132	64	56	47	61	109	1295
	小人	7	28	1	7	12	4	38	31	14	0	3	6	151
団体	大人	0	0	48	0	48	0	53	0	0	0	0	0	149
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		107	201	137	96	280	160	223	95	70	47	64	115	1595

区分		月												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
免除	大人	120	94	103	156	111	186	140	63	86	65	131	157	1412
	幼児	6	15	57	12	29	6	46	28	4	5	167	11	386
除	学小・生中	174	251	122	42	187	68	101	6	26	6	69	543	1595
	計	300	360	282	210	327	260	287	97	116	76	367	711	3393

合計	407	561	419	306	607	420	510	192	186	123	431	826	4988
----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------